

# 研修だより

No.7

## 今日の流れ

- ①全体研「指導案交流」  
「指導案表記」  
「指導案検討の視点」：職員室
- ②ブロック研「指導案検討」：各教室

→他ブロックの授業内容についても共有しましょう。  
アイデアや教材の募集などあれば連絡してください。  
※当該学年指導経験のある先生方、  
後日でもよいので、アドバイスお願いします。

## 指導案の表記について（阪本先生）

※裏面の資料を見てください。

単元には3つ入れる。本時には、1～3つ入れる。



例)

4. 単元計画と学習評価（全9時間）		
時	学習内容	学習評価（知
1 (補)	○イラストや資料を見て気付いたことや見つけたことを話し合う。	・見つけたことや気付いたこと 力したりしながら取り組 ロイロノート・ノート
2	○前時に学んだことや資料から知りたいことや調べたいことをもとに学習問題と個人目標を作る。	・資料から必要な情報を集 きた際の関係機関の活動 (思) (発言・ロイロノ

## 指導案検討の視点について（穉山）

- ・子どもが主体的に学ぶ授業になっているか。【昨年度からの継承】
- ・個別目標作りかその振り返り、もしくは見通しや道筋の見える授業になっているか。【仮説1】
- ・「できた、わかった、成長した」が実感できる学習内容であるか、もしくは単元計画になっているか。【仮説2】
- ・教材研究は十分か、授業者が気づきにくいところを当該学年経験者などがアドバイス。
- ・特別支援は、個別目標に対して達成させたり意識付けさせたりするための手立てが十分か。
- ・あと1か月で、子どもたちに身に付けさせるアイテム。また、その見通しの確認。
- ・プレ研までの日程、クラスの設定。
- ・時間があれば、部分的に模擬授業を行い、上記の内容を確認する。

今年度は、分科会の際に全員が授業を参観した状態で、研究討議をしたいという先生方の思いから、公開授業を4本に絞りました。授業者だけではなく、全員で授業をつくるんだという気持ちであと1か月、助け合い、子どもたちが学ぶ楽しさを実感できる授業づくりを目指して進めていきましょう。